

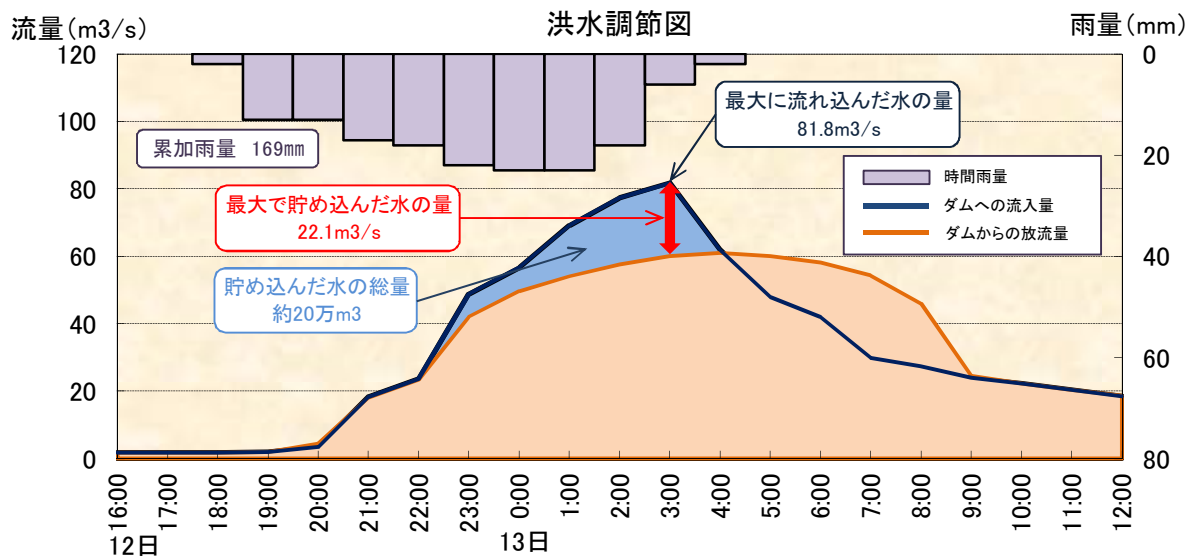
## 令和元年10月12日～10月13日 建設中の最上小国川流水型ダム（最上川水系最上小国川）の洪水調節効果【速報】

最上川水系最上小国川の最上小国川流水型ダム地点において、10月12日2時頃から降り続いた雨は、13日4時までに**累加雨量が169mm**に達し、建設中の最上小国川流水型ダムでは**最大毎秒81.8m<sup>3</sup>/s**（10月13日03:00）の水が流れ込みました。

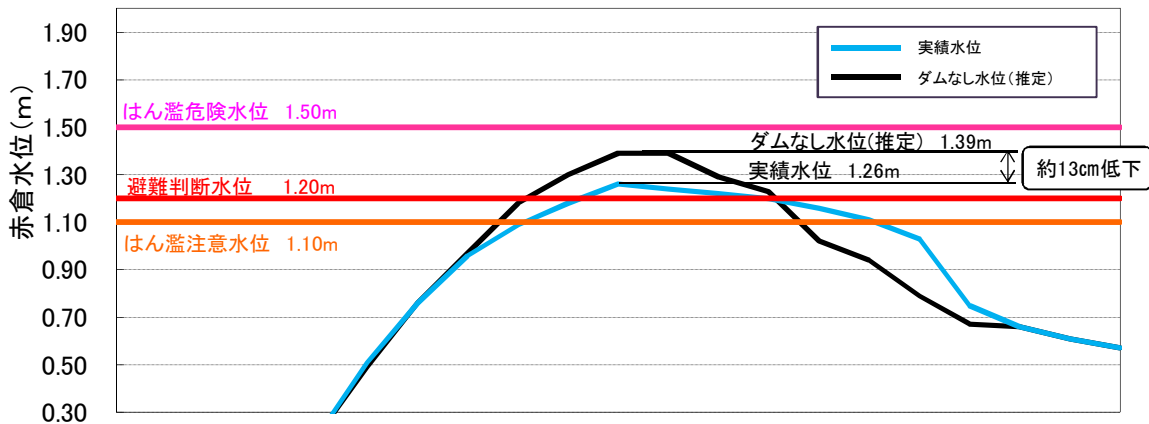
今回の洪水において、最上小国川流水型ダムでは**約20万m<sup>3</sup>**（※東京ドームで約0.16杯分）の水を貯め込み、下流河川の水位の低下を図りました。

最上小国川流水型ダムによって、ダム下流の**最上町赤倉地点で約13cmの水位を低減**させる効果があったものと推測されます。

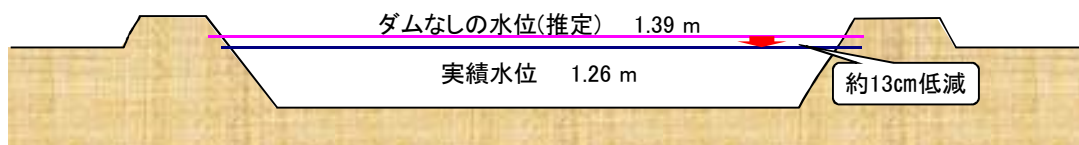
※東京ドーム約124万m<sup>3</sup>



参考：赤倉水位観測所の河川水位（ダム地点より約2km下流）



### 標準断面での想定図



問い合わせ先	山形県県土整備部河川課ダム担当	TEL 023-630-2619
	最上総合支庁最上小国川流水型ダム建設室	TEL 0233-22-1443

令和元年10月12日～13日

最上小国川流水型ダム（最上川水系最上小国川）の調節効果（参考資料）



最上小国川ダム諸元表

水系名・河川名		最上川水系最上小国川
位置		最上町
目的		洪水調節
型式		重力式コンクリート
堤高	m	41.0
堤頂長	m	143.0
堤体積	m <sup>3</sup>	39,800
流域面積	km <sup>2</sup>	37.4
湛水面積	km <sup>2</sup>	0.28
総貯水容量	千m <sup>3</sup>	2,300
有効貯水容量	千m <sup>3</sup>	2,100
堆砂容量	千m <sup>3</sup>	200
洪水調節容量	千m <sup>3</sup>	2,100